

# ごみ処理施設棟

## 焼却ごみ処理系統図

一般ごみを焼却



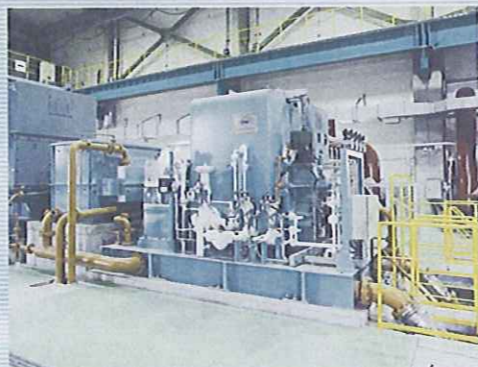
**① ごみプラットホーム**  
家庭から収集された一般ごみの受入を行います。ここにはごみ投入扉があり、ごみピットへごみを捨てます。



**② ごみピット**  
ごみを一時的に貯留します。貯留されたごみはごみクレーンで焼却炉に投入されます。



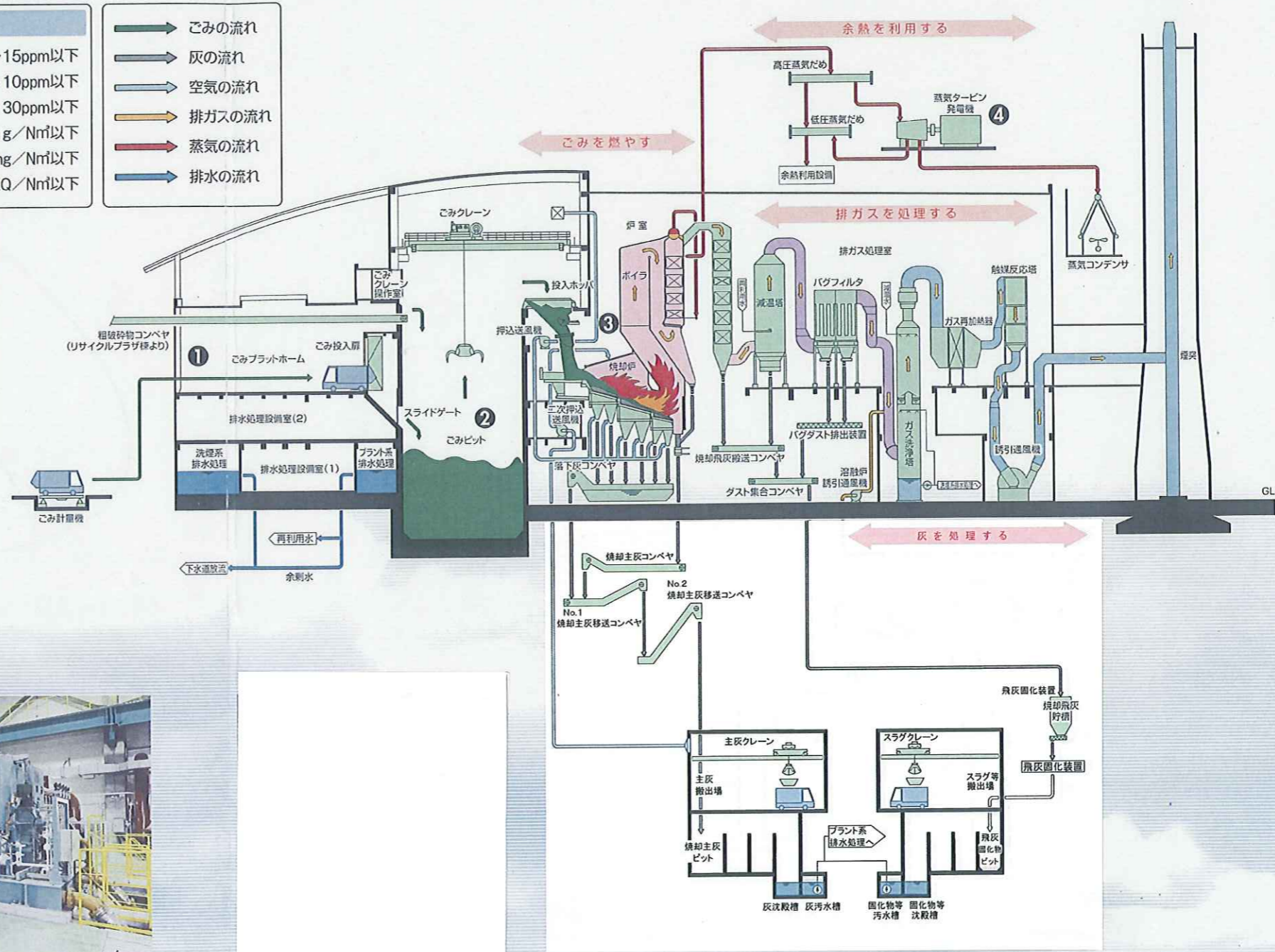
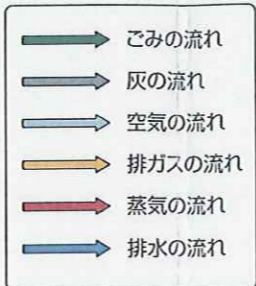
**③ 焼却炉**  
焼却炉に入ったごみは乾燥・燃焼して灰になります。燃やした熱はボイラで蒸気に変えられます。



**④ 蒸気タービン**  
ボイラで発生した蒸気を利用して蒸気タービンを回転させ、接続している発電機で電気を作ります。

排ガス基準

- 塩化水素……………15ppm以下
- 硫黄酸化物……………10ppm以下
- 窒素酸化物……………30ppm以下
- ばいじん……………0.01g/Nm<sup>3</sup>以下
- 水銀……………0.03mg/Nm<sup>3</sup>以下
- ダイオキシン類……………0.1ng-TEQ/Nm<sup>3</sup>以下



※1スラグ: 廃棄物を焼却した後の灰等が超高温下(約1,500℃)で加熱、燃焼され、溶融されたもので、無機物を冷却したガラス質の固化物  
 ※2メタル: 焼却灰等に含まれていた金属分が超高温下(約1,500℃)で加熱、燃焼され、溶融されたもので、比重の差で沈降したものを冷却した固化物